



産業構造の変革に対応した研究開発マネジメントとは R&D management for change of industrial structure

岡島 博司

Hiroshi Okajima

トヨタ自動車株式会社 先進技術統括部 主査
Project General Manager, R&D and Engineering Management Div.,
Toyota Motor Corporation

日時: 2016年10月20日(木) 14:55-16:40
会場: 東京大学工学部2号館2階223号講義室
授業科目: 工学リテラシーⅡ(科目番号3799-150)

要旨

概要:

自動車業界はピラミッド型の産業構造をしており、長らく系列に基づいた垂直統合型の研究開発を行ってきた。また排気ガス規制や燃費規制対応など課題解決型の開発目標を達成することで、他社との競争を行ってきた。近年IT企業の参入やライドシェアなどビジネスモデルの変革、自動車産業を取り巻く環境が変わりつつある。特にコンピュータサイエンスや人工知能の発展には目覚ましいものがあり、自前主義に基づくモノ作りの改善だけでは競争力を発揮できなくなるであろう。新たなイノベーションを起こすためには新たなビジョンの設定と実現のための戦略が重要である。本セミナーでは幾つかの研究領域を例に取り上げビジョンの設定のあり方、研究のマネジメントを解説するとともに、最新の人工知能の活用における新たな取り組みについて紹介する。



主催: 東京大学大学院工学系研究科「機械システム・イノベーション」プログラム(GMSI)
東京大学 社会構想マネジメントを先導するグローバルリーダー養成プログラム(GSDM)
本件連絡先: 東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻 教授 横野 泰之
GMSIプログラム事務局 E-mail: office@gmsi.t.u-tokyo.ac.jp Phone: 03-5841-0696